三和新報

日刊（除日曜・祝祭日）第１３８号平市六丁目三和新報社発行電472
支社・支局—東京支局・湯本支社・内郷支社・小名浜支社
10月14日　（1ヵ月50円）
（昭和２９年６月１７日第三種郵便物認可

人の往来

◇藤村政次郎氏（平電報局長）は二十七日局長会議のため仙台へ出張、三十日帰平予定

◇佐久間武善氏（教委石城出張所長）は十四日大野中新築落成式に出席

◇薬谷伸六郎氏（同所指導係）は十四日仙台市で開かれる学校図書館教育研究会に出席

勤労少年野球

「働く年少者」の第二回野球試合は十七日午前九時から市営、平一小両球場でひらく組合せ次の通り

（市営球場）

朝日新聞—読売新聞
三和新報—毎日新聞

（平一小グランド）

いわき民報—河北新報
産経—常磐毎日

福場氏優勝

国鉄弓道大会

国鉄水戸管理局代表としてさる十日東鉄管理局主催の国鉄弓道大会に参加した平鉄道公安室長福場良平氏は個人戦近的八射皆中で優勝した

福場氏は昭和十三年ごろから弓道に精進今では四段の腕前以前鉄道開通七十周念記念にも優勝したことがあり、優勝は今度で二度目である

碁楽会　平将棋碁楽会の第三日曜例会と第二十九回囲碁会は十七日午前九時からひらく

ミシンはハツピイ
綴の小山で

新市域の電話平局へ

工費一億三千万

近郊通話のスピード化

豊間、高久、夏井、草野など一町三カ村を合併して躍進する大平市の通信網を確立するため平電話局では合併町村の要望に応えて今年から八カ年計画で合併町村の電話百六二十基を平局に合併する工事を進めることになり計画に着手した—

○…工事は豊間局加入の百基、高久局加入の二十七基、草野局加入の三十五基（夏井は草野局管内）を全部平局の交換台（現在二千百五十基を収容）に合併して現在の草野局○○番、高久局××番を平の△△番に切替えるもので従つて合併工事が完成すれば現在の平—草野、高久、豊間の市外回線はなくなり全部市内通話になるわけで通信のスピード化は一段と強化される

○…平局との合併工事は既に内郷市（つづら局管内）が工費一千万円で一昨年十二月完成つづら局加入の電話二百基が平局に合併されており同工事が○・六五市内星鉛非被ケーブルを既設電柱に架設して通信障害の早朝発見に大きな效果をあげているので今度の合併工事も延長二十一キロのケーブルを架設する計画で工費は一億三千萬円と見込まれている

○…合併工事が完成すれば豊間、高久、夏井、草野をふくめた平市内はどこでも無料でスムースに通話ができて便利だが電話の基本料金は一カ月七百五十円から現在の平局管内並みに千八百円にハネ上るため痛しカユしで基本料金が二倍以上にも高くなるのなら現在通り市外通話料（普通報で平—草野および高久間十円、平—豊間間二十円）を支払つた方が安上りで電話の合併は不賛成だという声もあり平局でも不賛成の声が多ければ平—豊間、高久、草野三局間の市外回線を拡張して通話のスピード化をはかり徐々に合併工事に切替える方法もあるといつているが、何しろ通信網が大市に確立されることは大きな福音だと関係者たちの期待は大きい

渡辺局長の話—町村合併促進法三十一条にも「電々公社は予算の許す限りで合併に協力する」とうたわれているので是非電話の合併は実現させたいしかし基本料金が二倍以上にもハネ上るので加入者も痛しカユしというつたところで現在あまり市外通話をかけていない加入者間では不賛成の声もあるようだ、平電話局では三十年度開通を目指して自動電話の設置計画を進めているので電話合併が実現すれば近い将来草野、高久、豊間などは磐城、常磐の両市にさきがけて自動電話のダイヤルをまわすことになるだろう

おどし男余罪續出

平署は去る七日脅迫容疑で逮捕した田村郡常葉町生れ住居不定無職〝たつち〟こと村上正（三九）を引続き拘留して余罪を追及しているが村上は昨年四月下旬夜好間村上好間字新屋敷農業小野ヨネさん（四四）方の戸障子に火をつけ「俺は人を刺すのは平気だ」とおどかしたほか同村隅田川炭鉱機電課長松本一夫さん（四七）ら二十名を脅迫恐喝していた事実が続々と明るみに出され目下被害総額を集計中だが数萬円に上る見込み、なお被害者たちは後難が恐いのでとどけ出なかつたといつている

教員球技大会

スポーツの秋をかざる教組石城支部主催の組合員球技大会は二十四日午前九時から磐女高グランドでひらく、種目は籠球（男子）排球（男女）庭球（男女）卓球（男女）で優勝チームは十一月七日原町でひらく浜通り教員体育大会に出場する

桃代殺し

ナツエに十年判決

よろめきながら退廷

〝キンツバ屋の桃代殺し〟として夏の夜ばなしを賑わせた平市仲町露天キンツバ商佐藤桃代ん（三七）殺しの安達郡熱海町高玉鉱山生れ住居不定無職渡辺ナツエ（三五）の殺人、窃盗、詐欺事件第三回公判は十四日午前十時四十分から地裁平支部で大竹裁判長係、中村検事、大嶺弁護人立合いでひらかれた、この日はナツエのほかに井田清造と子分の武藤、鈴木三被告の公判もあつたので傍聴席は超満員、ナツエはネズミ色の上衣に黒木綿のタイトスカートをはき長い鉄窓暮しで青白く面やつれした姿でしよんぼりと入廷、報導陣のカメラに首をうなだれて逃げこむように被告席に立ち大竹裁判長が「弁護人は桃代がさきに首をしめたのでナツエは苦しまぎれにやむなく夢中で桃代を絞殺したと正当防衛を主張しているが情夫の鬼沢竹男の事で桃代がヒステリーを起しナツエを突きとばしたのでかつとなつたナツエが殺してやろうと両手で首をしめさらに手拭で絞殺したことはいままでの証拠で明らかである」と正当防衛を突つぱねるのを棒のように身体をこわばらせうなずくようにきき懲役十年（求刑十五年）の判決にも無表情でよろめくように退廷した、なお大嶺弁護人は閉廷後は「控訴するかどうかはまだきめていない」と語つた

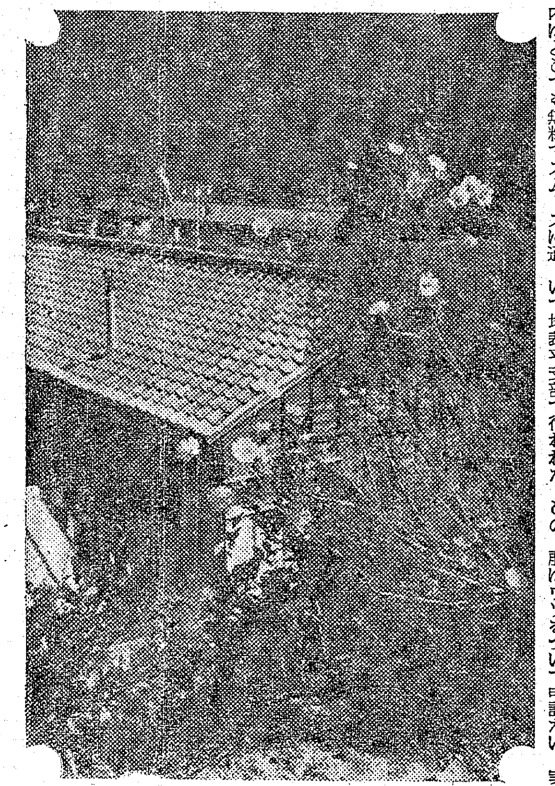
トラック、列車と衝突

十三日午後三時四十四分ころ四倉町原田磐城セメント四倉工場入口附近常磐線踏切で好間村上好間長谷川正志さん所有の自家用トラック—運転手好間村中好間佐々寿夫君（二二）—が進行してきた上り上野行急行二〇二列車（平着午後三時五十二分）と側面衝突トラックはおよそ七十米引きずられて大破したが佐々運転手は衝突寸前とび降りて無事だつた、このため同急行は十五分遅れた、トラックは石炭三トンを積んで磐城セメントに向う途中風でセメントがとび運転台を覆つてしまつたので見通しが利かず列車の進行がわからなかつたもの

井田の判決延期

武藤の供述めぐり論戦

去る九月二十二日の第四回公判で傷害致死教唆、傷害、暴行容疑で懲役十二年を求刑された、好間村の井田清造（三二）の第五回公判は、十四日午前十一時十分から大竹裁判長、松沢検事、秋元弁護人立合いで地裁平支部で行われた、この日判決が予定されていたが松沢検事は証拠調べの弁論再開をもとめ「九月一日の第三回公判で武藤正己は元小田炭鉱資材係主任安斎高明に頼まれて箭内光氏を殺したと供述したがその後調べたところ武藤はウソをついて申訳ない、実は富沢則男から安斉に頼まれてやつたというように頼まれたのでウソをついてしまつたといつている、また富沢も安斉高明に頼まれたと供述したがこれも調べたところ安斎から金はもらつたが矢内をやつつけろとは頼まれなかつたといつている」と井田に不利な供述調書をしめしさらになぜ彼らが安斉光明に頼まれたとウソをいつたかについては「八月二十二日午後六時ころ井田が面会にきた富沢に安斎高明に頼まれてやつたというように武藤、鈴木に伝えるよう頼んでいるのを監視員渡辺七郎外三名が証言している」と井田がリレー式に安斉高明に罪をなすりつけるよう指令したことを述べて証拠調べを要求したのに対して秋元弁護人は「武藤は一回目に井田に頼まれた、二回目はなにもいいたくないそして三回目は安斎に頼まれたと供述、こんどはウソだつたというように任意性のない供述をしているからそんな供述は証拠として認められないと反駁、裁判長は合議の結果検事側の証拠調べ要求を採択したところ秋元弁護人が井田は百五十日も拘置されまだ結審にならないのは検事側が怠慢だからだ保釈してもらいたい」と要求、十一時三十分閉廷した、次回は二十日午前九時から、なお武藤正己（三三）と鈴木豊（三六）の公判も同日行われたが検事側の弁論再開要求のため五分間で閉廷二十日にもちこされた



こすもす

斎田　喬

小さな石に
大きくけつまずいた
歩いているのは
私だか　お前だか
だがそれよりも
私はお前につまずく
母のふところが
淋しいように
こすもす
私はお前につまずく

井田の保釈反対

矢内未亡人談

十四日の井田公判で秋元弁護人が「検事の証拠調べが遅いため井田は百五十日も拘留されている、被告の人権尊重の意味からすぐ釈放してくれ」と突然保釈要求をだし大きな反響を呼んだが傍聴席でヂツトこれを聞いていた矢内光氏の未亡人サトさん（三三）は「ヤマの人たちはまだ井田一家の暴力を恐れている、保釈されたらなにをされるかわからない、保釈には絶対反対する」と語つていた

ドス所持男送検

常磐市上湯長谷字梅平土工竹中幸吉（三二）は去る九月二十日午後九時ごろ刃渡り十七糎の短刀を持ち歩いているのを巡回中の常磐署員に見つかり十三日書類送検

城坂踏切存廃問題審議

25日平臨時市会

平市臨時市会は十五日午後二時からひらき注目の城坂踏切存廃問題および二十九年度才入才出追加予算、特別会計国民健康保険事業費才入才出追加予算など六項目を審議する、なお二十九年度才入才出追加予算総額は二千七百五十九萬四千七百八円となつている

ぼんせあーる

スワ一大事

○…十三日午後四時四十九分ごろ平署の七十七銀行非常警報器にランプがつきけたたましいベルが鳴りひびいた、それ事件とばかりい合せた菅野警部補らがガバツと立ち上つて二度ビツクリ技官が署員に黙つて障害試験をしたものとわかり菅野警部補怒ること怒ること

文具・紙製品卸
電一八九一
夜間三一九
魁文堂卸賣部

◎月掛払◎
5カ月拂と10カ月拂
BSバイク
モーター
拾萬台突破記念謝恩特売
但シ申込が9月—10月の2カ月間
詳細は平地区特約店　電話1259
六丁目　大原自転車店へ
諸官廳 会社 商店連盟の
大口大歓迎

このたび電話が入りました、
御利用下さい
二一一八番
平市六丁目八六　豊松コロッケ

心よい味と香りの店
喫茶・洋食
スペシャルコーヒー
シュウマイ
レストラン
パール
平市三田小路電一三八八

平名物
若ひな鳥料理
一人前　一五〇円
一羽料理　二七〇〇円より
なにか美味しいものを食べたいとお考えの方は是非御試食下さい
不二屋
平市中央通り　TEL886・1750

簡易金融
日掛で気軽に償還
借入御希望の方には申込あり次第融資いたします
無担保信用貸
信和商事株式会社
社長　原下清記
平市新川町11電（平）1288

白熱の人気投票

各派の持票予断許さず

起伏激しく追い込みに懸命

花道、洋裁への師を思う純情、美容院に対する客筋の声援は今や最高潮、各派の持票は予断をゆるさず、起伏がいちぢるしくなつてきた

洋裁

三一八一	千草洋裁（平）
二九二一	ニュースタイル（平）
二三一六	十字洋裁（平）
二二一五	三浦洋裁（平）
二一五八	鯨岡洋裁（平）
二一三八	サエ洋裁（平）
二一三三	小山洋裁（内郷）
二〇五八	小松洋裁（内郷）
二〇三一	楠洋裁（常磐）

（二〇〇〇以下略）

美容

三六一五	木原美容院（平）
三五九七	長谷川美容院（平）
二五一三	水野化粧室（平）
二三五九	大床美容室（平）
二二八〇	久保田美容院（平）
二二三〇	トミー美容院（好間）
二二〇八	ハリウッド（平）
二〇四五	坂本美容院（内郷）
一八九〇	オリオン（平）
一五一一	メイ美容院（平）
一三六二	安田美容院（平）
一一六五	草野美容院（常磐）
一〇九八	大岡美容院（平）
一〇五五	研美院（平）
八五五	菅原美容院（好間）
七五八	吉田美容院（平）
六九七	サン美容院（常磐）
六五一	オリエント（平）
四九一	直龍軒（平）
三一五	東美容院（平）
三〇九	ちぐさ美容院（常磐）
二九八	須藤美容院（平）
二二一	ミツコ美容院（平）

（二〇〇以下略）

花道

四七〇二	先崎翠峰（平）
四六三〇	鈴木ハツ（平）
四五二〇	横山夢草（平）
三四六九	岡田華悦（平）
三四一一	鈴木松濤（平）
一五六三	千葉君光（平）
一二〇五	深見米吉（平）
一〇〇一	藤吉一泉（常磐）
九二五	鈴木テル（好間）
七三五	中井美代（平）
七三一	古川チヨ（平）
四五九	菅井勇（平）
四三一	熊谷豊江（平）
四〇一	本田一（常磐）
三五六	高橋（平）
一七八	鈴木徳房（好間）
一五一	北郷幸（平）

（一五〇以下略）

談話室

五丁目のひまわり美容院はちよつと道路から裏に入つてお客にも目につかない美容院ですが非常に気分が良くていねいな店です（平市五丁目　七福）

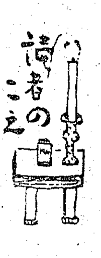
木原さん一生懸命頑張つて下さい（県社下　鈴木キク）

鈴木ハツ先生は大変熱心なそして親切丁寧な御指導で有名です、日頃の御徳のかいあつて第一等になられますよう御祈り致します（常磐市作ノ中　キヨ子）

好間村の菅原美容院は大変親切で技術も優秀です、私たちはいつもわざわざ平から出かけていきます皆さんにぜひおすゝめ致したいお店ですどうぞ頑張つて下さい（平市才槌小路　木田、佐藤、ユキ）

ばら美容院を応援しましよう（八仙　荒川シノ）

人気投票も今や終盤戦を迎えて愈々白熱化、花道界の人気も絶頂に達して吾々の眼は得票数に走る、かゝる中で地道にその票を集める鈴木ハツ先生は白眉というべき存在だ、人気は作るものに非ずして作られるもの。その代表的人物が研究心旺盛にして実力の人鈴木ハツ先生と断言できる人間的にも巾のある、の人こそ吾々の推薦出来る恥かしくない人と思う、皆さんは〝ちゆうちよ〟する事なくこの人を応援して欲しい、強いバックを盾として鈴木先生頑張れ！（平市立町白毛子）



平市の衛生課廃止に寄せて

豊間、高久、夏井、草野などを合併して大きくふくれ上つた平市役所から衛生課が姿を消してしまつた、市民課に吸収されてしまつたのだという、衛生課の存在が認められずに市民課の片隅にもつてゆかれたような感じがする、合併によつて大きく飛躍した大平市民の衛生管理を徹底させるためにも衛生課は是非存置させたかつた、市民課に移管されても市民の衛生管理がおろそかにされるワケではあるまいがやつぱり市には衛生課があつて絶えず専門的に市民の衛生を管理して欲しかつた、市民課にあれもこれもと沢山の仕事が押しつけられるとついどの仕事かが多忙にまぎれておざなりになつたりすることを心配して一言苦言を呈した次第である（平市胡麻沢　磯崎）

乙女独り生きる

親に捨てられ病身を押して

両親に捨てられ孤児になつた乙女が世の荒波にもまれながら病躯に鞭ちながら雄々しくはたらいているけなげな話がある、内郷市御厩町店員立川智子さん（一九）で終戦後海軍省につとめていた両親と内郷市に住んでいた祖母薄葉スイさんを頼つてきたがふとした痴話喧嘩がもとで二十八年四月ごろ母シノさん（四〇）が家出したため父浩三さん（四八）が怒つて実家の茨城県多賀郡高岡村に帰つてしまい一人ぽつちになつたもので智子さんは捨てていつた無情な両親の後も追わず自活しようと雄々しく立上り平市のパチンコ屋の店員となり二十九年五月ごろおかされた肺浸潤と戦いながら生きている、サラリーが三千円ぐらいなので医療扶助をうけているが病魔とたたかつている智子さんは「両親の見舞いもないが生きられるだけは一人で生きます」と語つており部落民から同情されている

電報料値下げ

平電報局から発信する豊間、高久、夏井、草野向けの電報は平市合併にともない市内取扱に変り料金は今までの一通十字まで六十円（市外）から三十円（市内）に引下げられた、このため今まで一日平均十通内外だつた市内電報が二三通ずつふえている

また去る一日から同局にお目見えしたバイクモーター五台の活躍はすこぶる好調で電報の配達所要時間を今までのおよそ半分に短縮、一日平均着信百八十通を猛スピードでさばいている、バイクモーターの消費するガソリンは一日一リツター内外ですごく能率が上るという、また配達された電報の返事を出したい場合には五分以内に料金を添えて配達夫にたのめば手数料なしで発信してくれる

富士五湖めぐり

交通公社で募集

水鉄局と交通公社平案内所では〝秋深む富士五湖と箱根路を巡る〟団体旅行会員募集を次の要領で行つている

①二泊三日の旅

期日　十一月四日朝出発　募集人員　八十名　費用　五千八百円　行程四日平—上野—観光バス（甲州街道）—河口湖（泊）五日河口湖—観光バス（五湖巡り）—箱根（仙石宿泊）六日箱根—観光バス（大涌谷—元箱根大観山、湯河原、湘南ドライブエイ）東京—平着（七日朝）申込み　最寄駅又は交通公社平案内所

②一泊二日の旅

期日　八日（月）出発　募集人員八十名　費用　三千六百五十円　行程　八日平（七、一二発）—日暮里—新宿—大月乗換—河口湖（泊）九日河口湖—観光バス（五湖巡り）—御殿場—国府津—東京—着駅　申込み　最寄駅又は交通公社平案内所

今晩の映画（一三—一九）

◇聚楽館　赤い山　放射能X（一二—一八まで）

◇世界館　幽霊大名　三州吉良港　蛇姫様第一部

◇平　館　えくぼ人生　母の初恋

◇民　劇　日本の虎　恋愛特急　うれし恥し看板娘

◇ひかり座　素晴しき哉人生　陽気なドンカミロ

◇第二いわき（一三—一六）霧の小次郎第二部　鈎天井のセムシ男　悪魔は踊る

◇綴映劇　魔術の恋　青春無銭旅行　タンチタン吉珍道中

◇湯本座（一三—一六）ブラボー砦の脱出　断固戦う人々　その後のウツカリ夫人とチヤツカリ夫人

人気投票用紙

の部

名称

住所

10月平けいりん　後節　16土　17日　18月
結果は毎日本紙に発表　午前11時発走
賣場　大町・郡山　若松・福島

パンは花亭　平市五丁目　電三四二

銘菓　平餅　松月堂

第二回　平をどり
十月十七日（日）　晝十一時　夜四時
平市公會堂
平料芸組合

常磐市湯本温泉　バーモナミ　湯本座前

科学的検眼　レフラクトメーター設備
眼鏡専門　松本　平市一○　電一八五一

断然群を抜く　スポーツ用品
野球　競技靴　ラグビー　服装　月星運動靴
大塚　平駅前　電七七

性病科　皮膚病科
平市古鍛冶町（県社下）
矢吹医院　電話一、一九三番

＝祝＝第＝8＝2＝回＝鉄＝道＝記＝念＝日　14日

湯本名物　湯もち　ゆで湯　福島県観光協会連盟推薦　小松屋

六段　最中　ようかん　六段本舗　平凡

駅売店売り　尼子まんじゅう　平製パン

水鉄局平駐在運輸室　運輸長　杉田徳三郎　平駅長　清水達雄

平驛名物みやげ物　立賣　賣店賣り　平餅　松月堂

駅立売　仕出しもの　住吉屋

平驛名物みやげ物　立賣り　賣店賣り　じやんがら　みよし